様式コード			
2	2	0	2

協会管掌事業所用

健康保険
国民年金

被扶養者（異動）届
第3号被保険者関係届

令和 ①5 年 2 月 3 日提出

事業主記入欄

事業所整理記号：② ○ ― ○○○

届出記入の個人番号（基礎年金番号）に誤りがないことを確認しました。

事業所所在地：〒○○○ ― ○○○○
○○県○○市○○町１－２－３

事業所名称：○○株式会社

事業主氏名：代表取締役 ▲▲ ▲▲

電話番号：○○○ （ ○○○○ ）○○○○

厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に『国民年金第3号被保険者関係届』として受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。

受付印

社会保険労務士記載欄
氏名等

事業主確認欄：事業主が確認した場合に○で囲んでください。 (1.確認) 収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。

事業主等受付年月日：令和 ③5 年 2 月 3 日

A.被保険者欄

① 被保険者整理番号	④10	② 氏名	（ﾌﾘｶﾞﾅ）△△ （氏）⑤△△ （名）△△	③ 生年月日	5.昭和 (7.平成) 9.令和 ⑥ 3年 0月 1日
④ 性別	(1.男) 2.女	⑤ 個人番号［基礎年金番号］	⑦ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
⑥ 取得年月日	5.昭和 7.平成 (9.令和) ⑧ 2年 0月 1日	⑦ 収入（年収）	⑨ 5,000,000 円	⑧ 住所	個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。 〒 ―

※事業主が、認定を受ける方の続柄を裏面(a)の書類で確認した場合は、B欄⑮（又はC欄⑯）の「※続柄確認済み」の□に✓を付してください。（添付書類については裏面(a)(b)参照）

配偶者が被扶養者（第3号被保険者）になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

B.配偶者である被扶養者欄（第3号被保険者）

① 氏名	第3号被保険者に関し、この届書記載のとおり届出します。 令和 年 月 日 （ﾌﾘｶﾞﾅ） （氏名） ※第3号被保険者関係届の提出は配偶者（第2号被保険者）に委任します □	② 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和 年 月 日	③ 性別（続柄）	1.夫 3.夫（未届） 2.妻 4.妻（未届）
④ 個人番号［基礎年金番号］		⑤ 外国籍		⑥ 外国人通称名	（ﾌﾘｶﾞﾅ）
⑦ 住所	1. 同居 2. 別居 〒 ―	⑧ 電話番号	1. 自宅 2. 携帯 3. 勤務先 4. その他（ ）		
(1.該当)	⑨ 被扶養者（第3号被保険者）になった日 9.令和 年 月 日	⑩ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離職 4. 収入減少 5. その他（ ）	⑪ 職業	1.無職 2.パート（ ） 3.年金受給者 4.その他
⑫ 収入（年収）	円				
(2.非該当) (3.変更)	⑬ 被扶養者（第3号被保険者）でなくなった日 9.令和 年 月 日	⑭ 理由	1. 死亡（令和 年 月 日） 2. 離婚 3. 就職・収入増加 4.75歳到達 5.障害認定（ ） 6.その他	⑮ 備考	※ 続柄確認済み □ 種別 31
右の⑯～⑲欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。	(1.海外特例要件該当) ⑯ 海外特例要件に該当した日 9.令和 年 月 日	⑰ 理由	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他（ ）		
	(2.海外特例要件非該当) ⑱ 海外特例要件に非該当となった日 9.令和 年 月 日	⑲ 理由	1. 国内転入（令和 年 月 日） 2. その他（ ）		

⑳ 被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。 配偶者の収入（年収） 円

配偶者以外の方が被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

C.その他の被扶養者欄1

① 氏名	（ﾌﾘｶﾞﾅ）△△ （氏）⑩△△ （名）□□	② 生年月日	5.昭和 7.平成 (9.令和) ⑪ 5年 0月 2日	③ 性別	1.男 (2.女)
④ 続柄	(1.実子・養子) 2.1以外の子 3.父母・養父母 4.義父母 5.弟妹 6.兄姉 7.祖父母 8.曾祖父母 9.孫 10.その他（ ）	⑤ 個人番号	⑫ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
⑥ 住所	(1.同居) 2.別居 〒 ○○○ ― ○○○○ ⑬ ○○県○○市○○町4－5－6	右の⑦～⑨欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。	⑦ 海外特例要件	(1.海外特例要件該当)	⑧ 理由 1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻（ ） 5. その他
	(2.海外特例要件非該当)	⑨ 理由 1. 国内転入（令和 年 月 日） 2. その他（ ）			
(1.該当)	⑩ 被扶養者になった日 9.令和 ⑭ 5年 0月 2日	⑪ 職業 1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 (4.小・中学生以下) 5. 高・大学生（ 年生） 6. その他（ ）	⑫ 収入（年収） ⑮ 0 円	⑬ 理由 (1.出生) 2. 離職 3. 収入減 4. 同居 5. その他（ ）	
(2.非該当) (3.変更)	⑭ 被扶養者でなくなった日 9.令和 年 月 日	⑮ 理由 1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他（ ）	⑯ 備考 ⑯ ※ 続柄確認済み ☑		

C.その他の被扶養者欄2

① 氏名	（ﾌﾘｶﾞﾅ） （氏） （名）	② 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和 年 月 日	③ 性別	1.男 2.女
④ 続柄	1. 実子・養子 2. 1以外の子 3. 父母・養父母 4. 義父母 5. 弟妹 6. 兄姉 7. 祖父母 8. 曾祖父母 9. 孫 10. その他（ ）	⑤ 個人番号			
⑥ 住所	1. 同居 2. 別居 〒 ―	右の⑦～⑨欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。	⑦ 海外特例要件	(1.海外特例要件該当)	⑧ 理由 1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻（ ） 5. その他
	(2.海外特例要件非該当)	⑨ 理由 1. 国内転入（令和 年 月 日） 2. その他（ ）			
(1.該当)	⑩ 被扶養者になった日 9.令和 年 月 日	⑪ 職業 1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生（ 年生） 6. その他（ ）	⑫ 収入（年収） 円	⑬ 理由 1. 出生 2. 離職 3. 収入減 4. 同居 5. その他（ ）	
(2.非該当) (3.変更)	⑭ 被扶養者でなくなった日 9.令和 年 月 日	⑮ 理由 1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他（ ）	⑯ 備考 ※ 続柄確認済み □		

※被扶養者の「該当」と「非該当（変更）」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書（添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください）

申立の事実に相違ありません。 氏名